

1

414
A-774
3

秘

第四回報告

昨年十二月三十日呂宋島第一流ノ德望家ニシテ久敷西國ノ猜忌ヲ受ケ入獄シアリタル
ドクトル、レザレヲハ遂ニ本日馬尼刺公園ノ一隅ニ於テ銃殺ノ刑ニ處セラレタリ

ドクトル、レザレヲハ土人所謂「ヒリッピナ」ニシテ頗ル人望アリ氏ハ叛徒ニ向ツテ第一ノ
重キヲ置カル、ノ人ニテ叛亂ノ起ルニ先タチ「呂宋島獨立論」ノ一篇ヲ起草シ之ヲ世ニ
公ニシタリシカ幾モナク反徒同島ニ蜂起セリ然レトモ氏ハ獨立ノ時機尙ホ早シト爲シ數
年ヲ待チ武器供給ノ途確實タル後ニアラサレハ不可ナリトノ意見ナリシト云フ右ノ如ク
同氏ハ直接ニ叛徒ノ共謀者ニ非サリシモ遂ニ拘引セラレテ西班牙ニ送ラレ曩日馬尼刺ニ
再送セラレシカ馬尼刺ノ官吏ハ之ヲ戮殺セハ土人ヲ激昂センコトヲ恐レ敢テ之ニ辱ヲ加
ヘス西班牙政府ニ向ツテ之カ處分方ヲ伺ヒタルニ之ヲ銃殺ス可シトノ命ヲ受ケ終ニ明治
二十九年十二月三十日馬尼刺市公園内ニ於テ銃殺スルコト、定マレリ當日早朝ヨリ西班
牙政府ノ銃殺隊十名銃ヲ携ヘテ刑場ニ整列シ護衛兵之カ周圍ヲ護レリ午前七時レザレヲ
ハ黒ノ「モーニング、コート」ヲ着シ敢テ恐怖ノ色ナク刑場ニ靜歩シ從容トシテ處刑ヲ待



テリ次キテ指揮官ノ號令ニテ一撃打方續テ數發ノ銃聲ノ下ニ死屍地ニ倒ル、ト同時ニ萬
歳ノ聲四方ニ響ケリ土人ノ此處刑ヲ見物セシモノ甚タ多ク土人ハ一般ニ斯カル神聖ナル
人ハ容易ニ銃殺セラレ可キモノニアラスト迷信セシモノ、如シ之ヨリ反徒ノ勢力ニ一大
打撃ヲ與ヘ或ハ叛徒鎮定ノ望ナキニ非スト云フ

又今一月四日今回ノ反擧ニ關シ主謀者ノ嫌疑ヲ以テ捕縛サレ入獄シアリタル有力者十一名
ハ前同所ニ於テ銃殺ノ刑ニ處セラレタリ西國人ハ新總督カナシタル此ノ殘酷果斷ナル處刑
ヲ大ニ贊賞スレトモ島民ニ於テハ稍之カ爲メ憤激ノ度ヲ増セシナランカ

一月一日ブラカン附近ニ於テ戰爭アリ之ニ付キ馬尼刺毎日新聞ノ報スル處左ノ如シ

當日リテ(Rio)將軍ハブラカンニ在ル縱隊ヲシテヒカヲ經テ叛將ユーセビオ(Eusebio)ノ
率ヒルカ、ロンノ反徒ヲ攻撃セシメ更ニ第二縱隊ヲサンタ、マリアヨリ第三縱隊ヲサンラ
フェールヨリ第四縱隊ヲブストスヨリ他ニ一分隊ヲアンガートヨリ出シ共ニカ、ロンノ敵
壘ヲ合圍攻撃シ反徒ノ壘營ヲ破ルコト六七個處小銃數多ヲ分捕セリ此戰ニ於テ反徒ノ死傷
千二百西軍ノ死傷九十二人ナリト云フ以上ハ新聞ノ報スル處ナレトモ西軍ノ死傷者二百名

許汽車ニテ馬尼刺ニ着セリトノコトナレハ西軍ノ死傷ヲ一倍シ反徒ノ死傷ヲ一半スルヲ適
當ナリト謂フ者アリ

一月一日ヨリ三日マテ反徒ハシツク市ヲ襲撃セルトノ事ニテ現ニ三日ノ如キハ黒烟天ヲ掩
ヒ慘憺ノ况ヲ呈セリ其時反徒ハ西軍ノ河汽船一隻ヲ坐礁セシメタリト云ヒ又河汽船ニテ知
港事廳ニ歸來セシ海軍陸戰隊ハ非常ニ疲勞セシ有様ニテ二十四名ノ死傷者アリシト云フ此
戰爭ノ事ハ新聞ニ記載セサルヲ以テ見レハ或ハ西軍ノ不利ナリシナランカ

又三日午後西國兵五六十名野砲三四門ヲ引キ我カ領事館前ヲ通過ス時ニ一人ノ支那人戶外
ニ出テ軍隊ノ行進ヲ見居タルニ隊中ヨリ士官來リ無理無體ニ該支那人ヲ捕ヘ去レリ後ニテ
其理由ヲ聞合ハスニサンマテラ方面ニ火災起リ俄ニ警戒セシヲ以テ同處迄糧食ヲ荷ハセン
カ爲メナリシト實際如此軍隊ノ暴擧ハ外國人々權ヲ侵スモノト謂フ可シ

昨年十二月末ヨリ各町大道ニ晝夜ノ別ナク博奕ヲ默許セリ之レ全ク彼ノ主謀者等ヲ處刑ス
ルニ反シ市民ニ寛裕ヲ與ヘ人心ヲ收攢スルノ政略ナランカ
昨四日發兌ノ「マニラ」毎日新聞ヲ見ルニ左ノ府令ヲ掲載シアリ

自今兵器ヲ賣買所有スルコトヲ禁ス兵器トハ火器、白刃ノ類

但シ九密米突以下ノ口径ヲ有セル拳銃ハ政廳ノ許可ヲ得ルトキハ此限ニアラス
在港諸外國軍艦

- 一 獨逸旗艦イレチ號ハ一月三日當港ヲ出發セリ
- 一 佛國軍艦コメント號ハ全四日上海ヨリ入港セリ
- 一 佛國軍艦イスリ一號ハ明日午前香港ヘ向ク出港ノ筈
- 一 馬尼刺市内港内別ニ異狀無シ

右報告仕候也

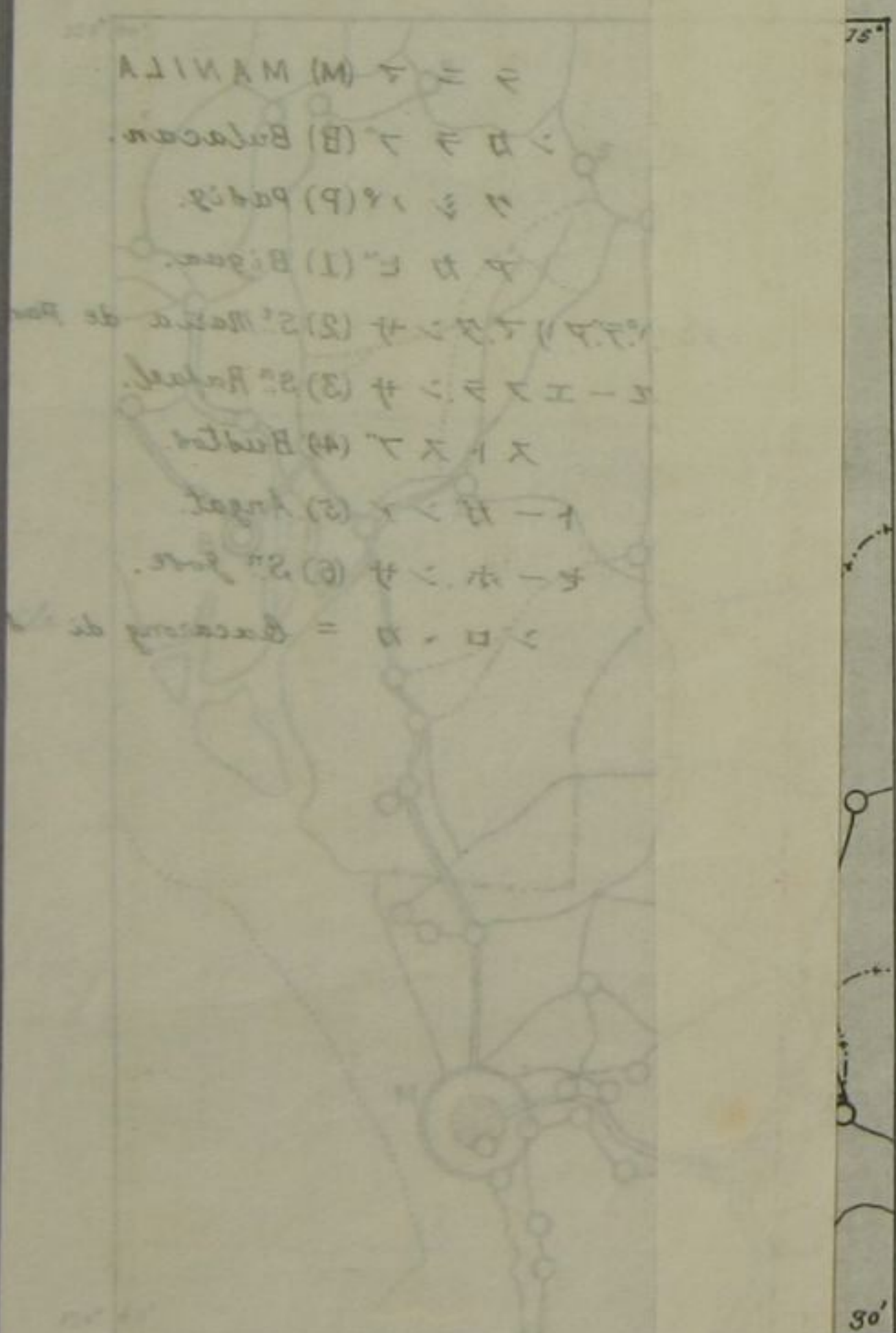
在馬尼刺港

明治三十年一月五日

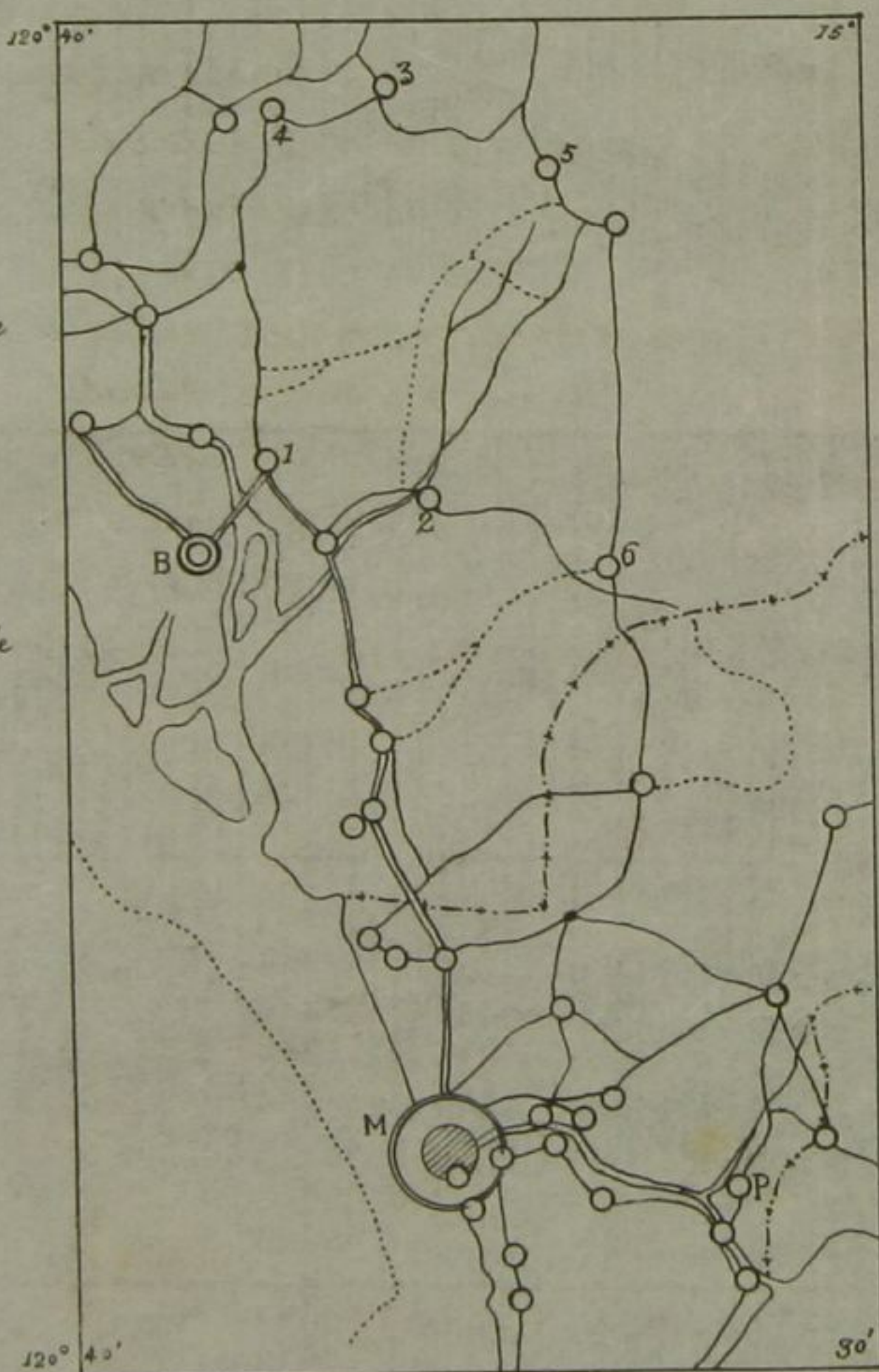
吉野艦長 島崎好忠

海軍大臣侯爵 西郷從道 殿

三十年一月一日ブラカン地方戰争地圖



ラニマ (M) MANILA
 ンカラブ (B) Bulacan.
 グシバ (P) Pasig.
 アカビ (1) Bigaa.
 デンパデアリマダンサ (2) S.^a Maria de Pande
 ルーエフランサ (3) S.^a Rafael.
 ストスブ (4) Bustos.
 トーガンア (5) Angat.
 セーホ.ンサ (6) S.^a Jose.
 ンロ.カ = Bacarong di sile



三十年一月一日ブラカン地方戦争地圖

自今兵器ヲ賣買所有スルコトヲ禁ス兵器トハ火器、白刃ノ類
 但シ九密米突以下ノ口徑ヲ有セル拳銃ハ政廳ノ許可ヲ得ルトキハ此限ニアラス
 在港諸外國軍艦
 一獨逸旗艦イレチ號ハ一月三日當港ヲ出發セリ
 一佛國軍艦コメント號ハ全四日上海ヨリ入港セリ
 一佛國軍艦イスリー號ハ明日午前香港ヘ向ク出港ノ筈
 一馬尼刺市内港内別ニ異狀無シ
 右報告仕候也

明治三十年一月五日

在馬尼刺港

吉野艦長 島崎好忠

海軍大臣侯爵 西郷從道 殿

三十年一月一日ノメカノ城古海兵衛圖

